



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 大和冷機工業株式会社
 コード番号 6459 URL <http://www.drk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 尾崎 敦史
 (氏名) 那須 元彰
 配当支払開始予定日

TEL 06-6767-8171
 平成25年9月9日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	13,467	—	2,347	—	2,377	—	2,168	—
24年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	42.20	—
24年12月期第2四半期	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
25年12月期第2四半期	55,476	—	46,138	—	83.2	—	897.97	
24年12月期	52,871	—	44,222	—	83.6	—	860.58	

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 46,138百万円 24年12月期 44,222百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年12月期	—	5.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,050	6.2	5,260	26.3	5,390	25.8	3,890	62.9	75.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期2Q	51,717,215 株	24年12月期	51,717,215 株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	335,680 株	24年12月期	329,729 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期2Q	51,385,047 株	24年12月期2Q	51,391,290 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に予想した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」を参照してください。

当社は、前第2四半期連結累計期間では四半期連結財務諸表を開示しておりましたが、平成25年1月1日を効力発生日として連結子会社(株式会社トーチ)の吸収合併により、連結対象会社が存在しなくなったため、第1四半期累計期間より四半期連結財務諸表を作成していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	8
品目別売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済政策への期待から円安と株式市場の回復が進み、輸出関連企業を中心に景気の回復が一部で見られるものの、長期化する欧州債務危機問題や新興国経済の減速等の影響を受けるなど、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社を取り巻く環境につきましては、主要取引業種の外食産業にあつては、消費者の節約志向・低価格志向は根強く、また、食品業界や一般小売業にあつても原材料の価格高騰など、引き続き厳しい経営環境にありました。

このような状況の中で、当社は、2月に開催された第41回国際ホテル・レストランショーに、省エネ機器、業界初のスライド扉冷蔵庫、小型アンダーカウンタータイプ食器洗浄機、ブラストチラー、低温保存庫を出展しました。特に業界初のスライド扉冷蔵庫は量産化をスタートし、戦略商品の拡販やその他の新規市場への積極的な営業活動を展開し、業績の維持向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高13,467百万円、営業利益2,347百万円、経常利益2,377百万円、四半期純利益2,168百万円となりました。

なお、当社は、前第2四半期連結累計期間では四半期連結財務諸表を開示しておりましたが、平成25年1月1日を効力発生日とした連結子会社(株式会社トーニチ)の吸収合併により、連結対象子会社が存在しなくなったため、当第1四半期累計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりません。このため、前年同四半期との比較は行っておりません。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べて2,604百万円増加の55,476百万円となりました。

この主な要因は、長期預金の増加2,500百万円であります。

負債は、前事業年度末と比べて688百万円増加の9,337百万円となりました。

この主な要因は、未払費用の増加870百万円であります。

これらの結果、純資産は前事業年度末と比べて1,916百万円増加の46,138百万円となり、自己資本比率は0.4ポイント減の83.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前事業年度末と比べて657百万円増加の32,323百万円となりました。これは、営業活動で得た資金を投資活動や財務活動に充てた結果、資金が262百万円増加したこと、連結子会社との合併による影響で資金が394百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、2,362百万円となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益2,513百万円、未払費用の増加870百万円が、法人税等の支払額1,046百万円を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、1,840百万円となりました。

これは主に、定期預金の預入による支出4,000百万円が、定期預金の払戻による収入2,500百万円を上回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、259百万円となりました。

これは主に、配当金の支払額256百万円であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年7月31日に発表いたしました通期業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,466,021	35,123,645
受取手形及び売掛金	3,348,670	3,368,054
商品及び製品	1,118,650	1,680,013
仕掛品	238,611	278,983
原材料及び貯蔵品	326,673	378,520
点検修理用部品	217,562	218,632
その他	917,122	810,712
貸倒引当金	△8,319	△11,049
流動資産合計	41,624,993	41,847,512
固定資産		
有形固定資産	7,562,401	7,818,335
無形固定資産	66,400	56,225
投資その他の資産		
投資有価証券	640,000	636,902
関係会社株式	390,000	—
その他	2,622,950	5,229,089
貸倒引当金	△34,979	△111,832
投資その他の資産合計	3,617,971	5,754,159
固定資産合計	11,246,773	13,628,720
資産合計	52,871,767	55,476,232
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,671,669	3,086,581
未払法人税等	1,091,911	514,240
引当金	317,224	337,700
その他	2,417,831	3,235,136
流動負債合計	6,498,636	7,173,658
固定負債		
退職給付引当金	1,092,652	1,084,878
役員退職慰労引当金	1,054,576	1,072,466
その他	3,000	6,291
固定負債合計	2,150,229	2,163,637
負債合計	8,648,865	9,337,296

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,907,039	9,907,039
資本剰余金	9,867,880	9,867,880
利益剰余金	24,644,336	26,555,842
自己株式	△183,267	△186,475
株主資本合計	44,235,988	46,144,287
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△13,087	△5,351
評価・換算差額等合計	△13,087	△5,351
純資産合計	44,222,901	46,138,935
負債純資産合計	52,871,767	55,476,232

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	13,467,683
売上原価	5,104,237
売上総利益	8,363,446
販売費及び一般管理費	6,016,284
営業利益	2,347,162
営業外収益	
受取利息	6,545
受取配当金	7,949
スクラップ売却益	32,788
その他	54,747
営業外収益合計	102,030
営業外費用	
スクラップ処分費	29,686
その他	41,928
営業外費用合計	71,614
経常利益	2,377,578
特別利益	
固定資産売却益	3,399
投資有価証券売却益	2,554
抱合せ株式消滅差益	133,345
特別利益合計	139,299
特別損失	
固定資産除却損	1,842
投資有価証券売却損	1,590
特別損失合計	3,433
税引前四半期純利益	2,513,444
法人税、住民税及び事業税	471,795
法人税等調整額	△126,794
法人税等合計	345,000
四半期純利益	2,168,443

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	2,513,444
減価償却費	246,123
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,090
賞与引当金の増減額(△は減少)	31,065
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,300
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△290
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△7,773
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	17,890
受取利息及び受取配当金	△14,495
抱合せ株式消滅差損益(△は益)	△133,345
投資有価証券売却損益(△は益)	△963
固定資産売却損益(△は益)	△3,399
固定資産除却損	1,842
売上債権の増減額(△は増加)	110,079
たな卸資産の増減額(△は増加)	△654,651
仕入債務の増減額(△は減少)	414,911
未払費用の増減額(△は減少)	870,389
その他	18,233
小計	3,395,671
利息及び配当金の受取額	13,938
法人税等の支払額	△1,046,784
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,362,825
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△4,000,000
定期預金の払戻による収入	2,500,000
有形固定資産の取得による支出	△343,126
有形固定資産の売却による収入	3,400
無形固定資産の取得による支出	△15,815
投資有価証券の取得による支出	△8,210
投資有価証券の売却による収入	23,972
その他	△671
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,840,451
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△3,207
配当金の支払額	△256,527
財務活動によるキャッシュ・フロー	△259,735
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	262,638
現金及び現金同等物の期首残高	31,666,021
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	394,985
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,323,645

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

品目別売上高

品目		当第2四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	
		金額(千円)	前年同期比(%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	3,906,265	103.7
	店舗用縦型ショーケース	2,901,094	103.6
	横型冷凍冷蔵庫	1,220,587	107.5
	製氷機	1,583,570	107.6
	小計	9,611,519	104.7
商品	店舗設備機器	1,206,176	114.4
	厨房設備機器	1,025,782	107.7
	店舗設備工事	33,302	60.0
	小計	2,265,261	109.9
点検・修理等		1,590,902	85.3
合計		13,467,683	102.8

(注) 当社は、平成25年1月1日を効力発生日として連結子会社(株式会社トーニチ)の吸収合併により、連結対象会社が存在しなくなったため、当第1四半期会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりません。よって、前年同期比の比率は、前第2四半期連結累計期間の品目別売上高の金額と比較して記載しております。